

令和2年度 事業報告

(令和元年8月1日～令和2年7月31日)

I 定款第4条第1号に掲げる「スキースキの講習会及び検定会の開催」事業は、次のとおり実施した。

(1) 各加盟団体、公認スキー学校・教室開催を認定し、令和元年12月から令和2年4月の間に次の講習会及び検定会実施した。

- ・スキー愛好者を対象にしたスキー講習会、バッジテスト、ジュニアテスト
- ・スノーボード愛好者を対象にしたスノーボード講習会、バッジテスト

① スキーバッジテスト(級別) 2020年5月30日現在集計

受検者数	1級1, 484名	2級2, 425名	3級1, 860名	4級1, 259名		
	5級 936名				合計7, 964名	
合格者数	1級 471名	2級1, 103名	3級1, 488名	4級1, 254名		
	5級 934名				合計5, 250名	

② スキージュニアテスト 2020年5月30日現在集計

受検者数	1級1, 782名	2級2, 237名	3級2, 912名	4級2, 711名		
	5級2, 646名	6級2, 129名			合計14, 417名	
合格者数	1級 981名	2級1, 558名	3級2, 326名	4級2, 624名		
	5級2, 625名	6級2, 107名			合計12, 221名	

③ スノーボードバッジテスト

受検者数	1級 117名	2級 179名	3級 58名	4級 47名	5級 41名	合計442名
合格者数	1級 70名	2級 148名	3級 54名	4級 44名	5級 41名	合計357名

(2) テクニカルプライズテストは、バッジテスト1級合格者を対象に令和2年1月から令和2年4月の間に、次の23の公認スキー学校において次のとおり計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため10会場、コンディション不良で2会場を中止した。

・令和 2年1月19日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン	受検者 25名	合格者 5名
・ " 2月 9日	朝里川温泉スキー場	" 11名	" 4名
・ " 2月11日	さっぽろばんけいスキー場	" 33名	" 9名
・ " "	ぴっぷスキー場	" 12名	" 2名
・ " "	メムロスキー場	雪不足のため中止	
・ " 2月16日	ピリカスキー場	受検者 11名	合格者 4名
・ " "	北見若松市民スキー場	" 23名	" 7名
・ " "	札幌藻岩山スキー場	" 18名	" 2名
・ " "	小樽天狗山スキー場	" 6名	" 1名
・ " 2月23日	ルスツリゾートスキー場	視界不良のため中止	
・ " "	グリーンピア大沼スキー場	受検者 10名	合格者 3名
・ " "	Mt レースイススキー場	" 21名	" 4名
・ " "	名寄ピヤシリスキー場	" 15名	" 3名

*以下の事業が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・ " 3月 1日	阿寒湖畔スキー場
・ " 8日	スノークルーズオーンズスキー場
・ " "	FU' s snow area
・ " "	富良野スキー場 (北の峰ゾーン)
・ " 3月15日	ニセコグランヒラフスキー場
・ " 3月22日	サホロリゾートスキー場
・ " 3月29日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン
・ " "	富良野スキー場 (プリンスゾーン)
・ " 4月 5日	札幌国際スキー場
・ " 4月12日	キロロスノーワールド

合計 受検者185名 合格者 44名

(3) クラウンプライズテストは、テクニカルプライズテスト合格者を対象に令和2年2月から令和2年5月の間に次のとおり実施した。

・令和	2年	2月16日	サホロリゾートスキー場	受検者	29名	合格者	6名
・	〃	2月24日	朝里川温泉スキー場	〃	24名	〃	6名
*以下の事業が新型コロナ感染拡大防止のため中止							
・	〃	3月1日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン				
・	〃	3月15日	カムイスキーリンクス				
			ルストリゾートスキー場				
・	〃	5月4日	キロスノーワールド				
				合計 受検者	53名	合格者	12名

(4) クロスカンントリー技能バッジテストは、クロスカンリースキー愛好者を対象に令和2年1月から令和2年2月の間に次のとおり実施した。

・令和	2年	3月17日	旭川市富沢CC競技場	新型コロナ感染拡大防止のため中止			
・	〃	2月24日	札幌市白旗山競技場	受検者	5名	合格者	5名
・	〃	2月10日	美幌町柏が丘陸上競技場	受検申込がなく中止			
・	〃	2月9日	伊達市大滝国際スキーマラソン	受検者	5名	合格者	5名
・	〃	2月16日	岩見沢市東山陸上競技場	受検申込がなく中止			
・	〃	2月16日	宮様国際スキーマラソン(美瑛)	受検者	28名	合格者	28名
・	〃	1月15日	北海道選手権大会(名寄)	〃	1名	〃	1名
合格者内訳				1級	5名	2級	2名
				3級	3名	Jr2級	9名
				Jr3級	0名	合計	39名

(収支の状況)

収入	2,686,200円
支出	755,918円

II 定款第4条第2号に掲げる「スキー指導者の養成及び資質の向上を図る研修会等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) 競技指導者養成講習会・検定会は令和元年10月、11月に次のとおり実施した。

①アルペンコーチセミナー	令和元年10月26日	札幌市	参加者50名
②北海道ブロック・SAJTDセミナー	令和元年11月2日	札幌市	参加者25名

(2) スキー指導者研修会、検定員クリニック、パトロール研修会及びスノーボード指導員研修会等は令和元年10月から令和2年7月の間に次のとおり実施した。

① 指導者研修会・検定員クリニック(理論)

・令和	元年10月27日	道北 I	(東川町)	参加者	418名
・	〃 11月 3日	道南	(北斗市)	〃	250名
・	〃 〃	空知	(滝川市)	〃	236名
・	〃 〃	道央 I	(札幌市)	〃	507名
・	〃 〃	道央 II	(札幌市)	〃	317名
・	〃 〃	オホーツク I	(湧別町)	〃	123名
・	〃 〃	胆振・日高	(苫小牧市)	〃	134名
・	〃 〃	道東 I	(釧路市)	〃	90名
・	〃 11月 4日	道北 II	(稚内市)	〃	118名
・	〃 〃	道央 III	(札幌市)	〃	478名
・	〃 〃	道央 IV	(札幌市)	〃	319名
・	〃 〃	石狩	(江別市)	〃	233名
・	〃 11月10日	後志	(小樽市)	〃	277名
・	〃 〃	オホーツク II	(美幌町)	〃	201名
・	〃 〃	道東 II	(幕別町)	〃	171名

合計 3, 872名

② 指導者研修会・検定員クリニック（実技）

・令和 元年	11月29日～12月1日	札幌国際スキー場（北海道ブロック研修会）	参加者	436名
・	〃	12月7日～8日	スキー学校主任教師研修会（札幌国際スキー場）	〃 66名
・	〃	〃	スキー学校教師研修会（〃）	〃 95名
・	〃	12月14日～15日	道央Ⅰ（サッポロテイネ・ハイランドゾーン）	〃 526名
・	〃	12月21日～22日	道央Ⅱ（札幌国際スキー場）	〃 372名
・	〃	〃	道南（函館七飯スノーパーク）	〃 236名
・	〃	〃	後志（朝里川温泉スキー場）	〃 286名
・	〃	〃	空知（美唄国設スキー場）	〃 182名
・	〃	〃	胆振・日高（ルスツリゾートスキー場）	〃 179名
・	〃	〃	道北Ⅰ（カムイスキーリンクス）	〃 386名
・令和 2年	1月4日～5日	オホーツクⅠ（ノサンアークリゾートスキー場）	〃	186名
・	〃	1月11日～12日	オホーツクⅡ（えんがるロックハレスキー場）	〃 98名
・	〃	〃	道央Ⅲ（サッポロテイネ・オリンピアゾーン）	〃 184名
・	〃	1月12日～13日	道東Ⅰ（阿寒湖畔スキー場）	〃 73名
・	〃	1月18日～19日	道北Ⅱ（豊富温泉スキー場）	〃 122名
・	〃	〃	道東Ⅱ（ぬかびら温泉郷スキー場）	〃 152名
・	〃	2月8日～9日	道央Ⅳ（札幌藻岩山スキー場）	〃 188名
・	〃	2月16日～17日	道北Ⅲ（キャンモアスキービレッジ）	〃 158名
・	〃	〃	道央Ⅴ（さっぽろぼんけいスキー場）	〃 86名
・令和 2年	2月1日～2日	セット会場Ⅰ（ルスツリゾートスキー場）	〃	146名
・	〃	3月21日～22日	セット会場Ⅱ（ルスツリゾートスキー場）	〃 161名
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、特例措置で研修会修了とした。				
・令和 元年	12月14日～15日	北海道スキー大学（富良野スキー場）	〃	191名
・令和 2年	4月3日～5日	春スキーの集い・ニセコ（ニセコグラビタフ）	〃	25名
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、特例措置で研修会修了とした。				
・令和 2年	7月25日～26日	夏季研修会（ルスツリゾートスキー場）		
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				

合計 4, 534名

③ 検定員クリニック実技

・令和 元年	11月29日～12月1日	冬季研修会（シニア・地区連役員）（札幌国際スキー場）	48名
--------	--------------	----------------------------	-----

④ スノーボード指導者研修会

・令和 元年	12月15日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン（スキー研修併設）	参加者	105名
・	〃	12月22日	カムイスキーリンクス（スキー研修併設）	〃 62名
・	〃	〃	函館七飯スノーパーク（スキー研修併設）	〃 30名
・令和 2年	1月5日	ノサンアークリゾートスキー場（スキー研修併設）	〃	21名
・	〃	1月19日	ぬかびら温泉郷スキー場（スキー研修併設）	〃 19名
・	〃	〃	ルスツリゾートスキー場（強化合宿併設）	〃 18名
				合計 255名

⑤ スキーパトロール研修会

・令和 2年	2月1日～2日	札幌会場（サッポロテイネ・オリンピアゾーン）	参加者	61名
・	〃	〃	旭川会場（カムイスキーリンクス）	〃 24名
・	〃	〃	ルスツ会場（ルスツリゾートスキー場）	（参加予定者40名）
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				
				合計 85名

⑥ 教育本部会議夏季研修会

・令和 2年	7月25日～26日	ルスツリゾート		
*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				

(3) スキー指導員受検者、スノーボード指導員・認定・準指導員受検者、パトロール受検者等の講習会は令和元年12月から令和2年2月の間に次のとおり実施した。

- | | | | |
|------------------------------|---------------------|-----|------|
| ① スキー準指検定員候補者及び地区連養成担当者強化講習会 | | | |
| ・令和 元年12月22日 | 札幌国際スキー場 | 受講者 | 93名 |
| ② スキー指導員検定養成講習会(中央会場) | | | |
| ・令和 2年 1月25日～26日 | 朝里川温泉スキー場 | 受講者 | 105名 |
| ③ スキーパトロール検定受検者養成講習会 | | | |
| ・令和 2年 1月18日～19日 | 養成講習会Ⅰ(美唄国設スキー場) | 受講者 | 17名 |
| ・ " 2月 8日～9日 | 養成講習会Ⅱ(ルスツリゾートスキー場) | " | 17名 |
| ④ スノーボード準指導員・認定指導員受検者養成講習会 | | | |
| ・令和 2年 2月 1日～2日 | サッポロテイネ・オリンピックゾーン | 受講者 | 31名 |
| ⑤ スノーボード指導員受検者養成講習会 | | | |
| ・令和 2年 2月 1日～2日 | 朝里川温泉スキー場 | 受講者 | 7名 |

(4) スキー準指導員・指導員、検定員、スノーボード指導員、パトロール等の検定会は、令和元年12月から令和2年3月の間に次のとおり実施した。

- | | | | |
|----------------------------|-------------------|-----------|------|
| ① スキー準指導員(理論)検定会 | | | |
| ・令和 元年12月 8日 | 札幌市ほっかいきたえーる | 受検者 | 92名 |
| ・ " " " | 旭川市ときわ市民ホール | " | 62名 |
| ② スキー準指導員(実技)検定会 | | | |
| ・令和 2年 2月21日～23日 | びっぷスキー場 | 受検者 | 84名 |
| ・ " 2月28日～3月 1日 | 札幌藻岩山スキー場 | " | 110名 |
| ③ スキー準指導員合格者養成講習及びC級検定員検定会 | | | |
| ・令和 2年 2月23日 | 比布町農村環境改善センター | 受検者C級 | 50名 |
| | | 合格者 | 50名 |
| ・ " 3月 1日 | アパホテル&リゾート札幌 | (受検予定者) | 65名 |
| | *新型コロナ感染拡大防止のため中止 | | |
| ④ スキーB・C級検定員検定会 | | | |
| ・令和 2年 2月29日～3月 1日 | サッポロテイネオリンピックゾーン | (B級受検予定者) | 43名 |
| | | (C級受検予定者) | 2名 |
| ・令和 2年 3月14日～15日 | カムイスキーリンクス | (B級受検予定者) | 25名 |
| | | (C級受検予定者) | 2名 |

*いずれも新型コロナ感染拡大防止のため中止

- | | | | |
|----------------------|-------------------|---------|-----|
| ⑤ SAH 認定スキー指導員検定会 | | | |
| ・令和 2年 3月14日～15日 | 札幌藻岩山スキー場 | (受検予定者) | 45名 |
| | *新型コロナ感染拡大防止のため中止 | | |
| ⑥ SAH 認定スノーボード指導員検定会 | | | |
| ・令和 2年 2月21日～22日 | サッポロテイネオリンピックゾーン | 受検者 | 3名 |
| | | 合格者 | 3名 |
| ⑦ スノーボード準指導員検定会 | | | |
| ・令和 2年 2月21日～23日 | サッポロテイネオリンピックゾーン | 受検者 | 28名 |
| | | 合格者 | 27名 |
| ⑧ スノーボード準指導員合格者養成講習会 | | | |
| ・令和 2年 2月23日 | 小樽朝里クラッセホテル | 受講者 | 27名 |

(5) 競技資格検定会は、令和元年10月～令和2年2月に次の通り実施した。

- | | | | | |
|----------------------------|---------------|--------------------|-----|-----|
| ① ジャンプ競技B・C級飛型審判員講習・検定会 | 令和元年10月25・26日 | 札幌市 | 参加者 | 6名 |
| ② 北海道ブロック・SAJ公認セッター研修会(学科) | 令和元年10月26日 | 札幌市 | 参加者 | 14名 |
| ③ 北海道ブロック・SAJ公認セッター検定会 | 令和2年3月 | (新型コロナ感染拡大防止のため中止) | | |
| ④ 北海道ブロック・SAJ公認セッター研修会(実技) | 令和2年3月 | (新型コロナ感染拡大防止のため中止) | | |

(6) 指導者交流事業は、中止した。

(7) 教育事業実施要領作成・配布

(収支の状況)

収入 56,450,860円
支出 29,879,392円

Ⅲ 定款第4条第3号に掲げる「スキー選手の技術向上と選手層の拡大を図る強化合宿等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) スキー選手の技術力向上及び選手層拡充を目的として、中学生、高校生及び成人選手を対象に強化合宿を次のとおり実施した。

① クロスカントリー強化合宿

・令和元年12月17日～20日	第1回名寄市・音威子府村	参加者	高校生	45名
・ 〃 11月23日～24日	第2回東川町旭岳	〃	中学生	9名
・ 〃 12月7日～8日	第3回東川町旭岳	〃	中学生	7名

② ジャンプ強化合宿

・令和元年10月9日～14日	第1回秋田県鹿角市	参加者	中学生	5名
・ 〃 10月9日～14日	第2回秋田県鹿角市	〃	高校生	5名

③ ノルディックコンバインド強化合宿

・令和元年2月14日～16日	第1回強化合宿(国体事前)	富山県	中・高生・一般	参加者	9名
・令和2年7月	第2回朝日町(サマー招待)	新型コロナ感染拡大防止のため中止			

④ アルペン強化合宿

・令和2年2月15日～16日	第1回強化合宿	富山県(国体事前)	参加者	高校生・一般	20名
・令和2年3月	第2回強化合宿(中学生)	新型コロナ感染拡大防止のため中止			
・令和2年4月	第3回強化合宿(高校生)	新型コロナ感染拡大防止のため中止			
・令和2年4月	第4回強化合宿(高校生海外)	新型コロナ感染拡大防止のため中止			

⑤ フリースタイル強化合宿

・令和元年8月3日～9日	第1回強化合宿(ウォータージャンプ)	長野県白馬村	参加者	4名	
・令和元年10月中旬	第2回強化合宿(メンタル・栄養)	江別市	〃	12名	
・令和元年12月25日～29日	第3回強化合宿(エアリアル)	美深町	〃	9名	
・令和2年2月1日～14日	第4回強化合宿(全日本事前)	秋田県	〃	6名	
・令和2年2月29日～3月1日	第5回強化合宿(ジュニオリ事前)	札幌市	〃	10名	
※新型コロナ感染拡大防止のため中止					
・令和2年5月30日～31日	第6回強化合宿(フィジカル)	江別市			
・令和2年7月26日～31日	第7回強化合宿(ウォータージャンプ)	札幌市			

⑥ スノーボード強化合宿

・令和元年9月13日～17日	第1回山梨県笛吹市(ハーフパイプ1)	参加者	4名
・令和元年9月21日～23日	第2回札幌市(スロープスタイル1)	〃	4名
・令和元年11月1日～5日	第5回山梨県笛吹市(ハーフパイプ2)	〃	6名
・令和2年1月21日	第3回美唄市(アルペン1)日帰り	〃	9名
・令和2年1月25日～26日	第4回登別市(アルペン2)	〃	9名
・令和2年2月16日	第6回美唄市(アルペン3)	〃	9名
・令和2年7月23日～25日	第7回札幌市(スロープスタイル2)	〃	12名

(2) デモンストレーター、スキー技術選手権、パトロール技術選手権、スノーボード技術選手権の出場選手強化合宿は、令和元年11月から令和2年4月の間に次のとおり実施した。

- ① スキーデモ・強化指定選手合同合宿
- ・令和 元年11月29日～12月 1日 札幌国際スキー場 参加者 32名
- ② スキー強化指定選手合宿
- ・令和 元年12月21日～22日 合宿Ⅰ (ルスツリゾートスキー場) // 29名
 - ・令和 2年 1月18日～19日 合宿Ⅱ (ルスツリゾートスキー場) // 22名
- ③ 全日本スキー技術選手権大会出場者合宿
- ・令和 2年 2月 7日～ 9日 合宿Ⅰ (ルスツリゾートスキー場) // 34名
 - ・ // // 21日～23日 合宿Ⅱ (ルスツリゾートスキー場) // 26名
 - ・令和 2年 3月 1日～ 3日 現地合宿 (白馬八方尾根スキー場) (受検予定者 50名)
- *新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会中止に伴い中止
- ④ 全日本スノーボード技術選手権大会出場者等合宿
- ・令和 2年 1月18日～19日 強化合宿Ⅰ (ルスツリゾートスキー場) // 13名
 - ・ // 2月15日～16日 強化合宿Ⅱ (美唄国設スキー場) // 18名
 - ・ // 2月25日～26日 現地合宿 (石打丸山国際スキー場) // 21名
- ⑤ スキー・SAJデモ合宿参加
- ・令和 元年11月21日～24日 北海道札幌国際スキー場 // 8名
 - ・令和 元年 4月 6日～ 9日 長野県野沢温泉スキー場 (参加予定者 8名)
- *新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(収支の状況)

収入 2,336,000円
支出 6,015,056円

IV 定款第4条第4号に掲げる「北海道選手権及び各種大会への協力事業」は、次のとおり実施した。

(1) 北海道スキー選手権大会兼国民体育大会冬季大会スキー競技会北海道予選会兼全日本スキー選手権大会北海道予選会は次のとおり実施した。

- ① 第75回北海道スキー選手権大会 ノルディック競技
- ・令和2年 1月 6日 名寄市 (ジャンプ・コンバインド種目) 参加者 52名
 - ・令和2年 1月15日～17日 名寄市 (クロスカントリー種目) // 延べ175名
- リレー 8チーム
- ② 第75回北海道スキー選手権大会 アルペン競技
- ・令和2年 2月21日～22日 旭川市 (ジャイアントスラローム種目) 参加者 147名
 - ・令和2年 2月24日～25日 小樽市 (スラローム種目) 参加者 132名
 - ・令和2年 2月28日～29日 旭川市 (スーパージャイアントスラローム種目) (中止)
- ③ 第39回北海道スキー選手権大会 フリースタイル競技
- ・令和2年 2月24日～26日 札幌市 (モーグル・デュアルモーグル種目) 参加者 92名
 - ・令和2年 2月14日～15日 美深町 (エアリアル種目) 参加者 15名
- ④ 第24回北海道スキー選手権大会 スノーボード競技
- ・令和2年 1月25日～26日 倶知安町 (スロープスタイル種目) 参加者 90名
 - ・令和2年 2月 1日～ 2日 札幌市 (アルペン種目) 参加者 47名
 - ・令和2年 2月29日～3月1日 札幌市 (ハーフパイプ種目) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ⑤ 第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会アルペン競技北海道予選会
- ・令和2年1月11日～12日 上士幌町 (ジャイアントスラローム種目) 参加者 135名
- ⑥ 第2回北海道マスターズスキー選手権大会 アルペン競技 (GS種目) 旭川市

(2) 北海道スキー技術選手権大会、スノーボード技術選手権大会等は令和2年1月から3月の間に次のとおり実施した。

- ① 第57回 北海道スキー技術選手権大会兼全日本スキー技術選手権大会北海道予選会
- ・令和 2年 1月31日～ 2月 2日 ルスツリゾートスキー場 参加者 248名
- SAHデモンストレーター選考会

・令和 2年 1月31日	ルスツリゾートスキー場	参加者	37名
② 第16回 北海道マスターズスキー技術選手権大会			
・令和 2年 2月15日～16日	ルスツリゾートスキー場	参加者	233名
③ 第9回 北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会			
・令和 2年 3月 7日～8日	北見若松市民スキー場	(参加予定者	256名)
	*新型コロナ感染拡大防止のため中止		
④ 第14回 レディス・エレガントスキー大会			
・令和 2年 3月15日	サンタプレゼントパーク	(参加予定者	64名)
	*新型コロナ感染拡大防止のため中止		
⑤ 第22回 北海道スノーボード技術選手権大会兼第12回北海道スノーボードジュニア技術選手権大会			
・令和 2年 1月25日～26日	美唄国設スキー場	参加者	77名
⑥ SAH スノーボードデモンストレーター選考会			
・令和 2年 1月26日	美唄国設スキー場	参加者	7名
⑦ 第17回 北海道スーパージュニアスキー選手権大会(第4回全日本ジュニアスキー技術選手権大会)			
・令和 2年3月20日～22日	ルスツリゾートスキー場	(参加予定者	301名)
	*新型コロナ感染拡大防止のため中止		
⑧ ジュニアスキー技術選手権大会ブロック大会			
・令和 2年 1月19日	札幌藻岩山スキー場	(参加予定者	115名)
	*雪不足のため中止		
・令和 2年 1月19日	和寒東山スキー場	参加者	108名
・ " 2月 2日	日高国際スキー場	"	69名
・ " " "	美唄国設スキー場	"	82名
・ " 2月 9日	キロロスキーリゾートスキー場	"	52名
・ " " "	北見若松市民スキー場	"	64名
・ " " "	函館グリーンピア大沼スキー場	"	40名
・ " " "	サンタプレゼントパークスキー場	"	69名
・ " " 11日	夕張マウントレースイスキー場	"	52名
・ " " 15日	メムロスキー場	"	59名
		合 計	710名

(3) 第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会等競技会派遣は次のとおり実施した。

①第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会

- ・令和 2年 2月16日～19日 富山県南砺市(とやまなんと国体)
- 派遣選手団 総監督1名 監督1名 コーチ13名 総務1名 選手65名 合計81名
- 北海道選手団 総合第1位

②JOC ジュニアオリンピック兼全日本ジュニア選手権大会

新型コロナ感染拡大防止のため大会中止

(4) 全日本スキー技術選手権大会等教育関係競技会派遣は、新型コロナ感染拡大防止のため中止となった。

① 第57回全日本スキー技術選手権大会

- ・令和 2年 3月 2日～ 7日 白馬八方尾根スキー場 (予定:監督・コーチ14名 選手 50名)

② 第17回全日本スノーボード技術選手権大会

- ・令和 2年 2月27日～3月1日 石打丸山国際スキー場 (予定:監督・コーチ 6名 選手 21名)

(5) 令和2年度北海道で開催された主な競技会に次のとおり協力した。

- ①第52回北海道中学校スキー大会ノルディック競技、アルペン競技
- ②第72回北海道高等学校スキー大会ノルディック競技、アルペン競技
- ③FIS ジャンプワールドカップレディース2020札幌大会

(収支の状況)

収入 11,660,678円
支出 21,740,919円

V 定款第4条第5号に掲げる「スキーの技術、スキーの用具及び施設の調査研究事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキー、スノーボード傷害調査を、令和2年2月1日から29日の間に道内34スキー場で実施し、天候、斜面、用具、受傷部位、年齢、性別などに分析し報告書を作成した。

(収支の状況)

収入	0円
支出	349,873円

VI 定款第4条第6号に掲げる「スキーの普及振興に関する功労者表彰事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーの普及発展、振興に功績のあった方々の表彰を次のとおり実施した。

- ・日時 令和元年10月14日 (月祝) 午後1時00分
- ・会場 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・受賞者 梅本 正男 片山 仁 今 均 林 伸行 渡邊 進

(以上5名)

(収支の状況)

収入	0円
支出	135,233円

VII 定款第4条第7号に掲げる「その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーカレンダー2019～2020は令和元年12月に発行、加盟団体等関係機関に送付した。
- (2) 加盟団体教育部担当者会議は令和元年8月24日に開催し、令和元年度教育本部事業の事務手続き等について周知した。
- 加盟団体教育部担当者48名、役員11名、合計59名が参加した。

(収支の状況)

収入	40,000円
支出	692,292円

- (3) 教育本部・競技本部は各部会を開催し、役員相互の連携を図った。

(収支の状況)

収入	0円
支出	1,912,777円

- (4) 一般、高校生、中学生以下の会員登録

- ・一般 (含む大学生) 9,665名
- ・高校生 359名
- ・中学生以下 777名
- ・一般一時 9名
- ・高校生一時 1名
- ・中学生以下一時 15名
- ・一般暫定 252名
- ・高校生暫定 26名
- ・中学生以下暫定 229名

合計 11,333名

(5) 公認教育・競技資格者の公認申請及び年次登録

①公認申請

・ 準指導員	1 1 5 名
・ B級検定員	0 名
・ C級検定員	5 0 名
・ スノーボード準指導員	2 8 名
・ スキー認定指導員	0 名
・ スノーボード認定指導員	3 名

②資格者年次登録

・ 競技資格者	4 5 4 名
・ 指導員 (功指・功準・準指・スノーボード指・スノーボード準・クロスカントリー指含む)	7, 5 0 6 名
・ 検定員 (名誉検定員・A級検定員・B級検定員・C級検定員・クロスカントリー検定員含む)	5, 8 0 6 名
・ パトロール	4 8 4 名
・ 認定指導員	4 2 2 名

③選手管理登録

・ S A J 選手	1, 0 8 4 名
・ F I S 選手 (マスターズ含む)	2 6 2 名

(6) 全日本スキー連盟公認競技施設、競技会、スキー学校の新規公認申請及び年次登録

①競技会

・ 公認競技会	3 7 競技会
・ 公認競技施設	7 7 競技施設
・ 新規公認競技施設	2 競技施設

②スキー学校

・ A校	3 0 校
・ B校	2 3 校
・ 教室	1 3 室
・ 分校	0 分校

(収支の状況)

収入 30, 627, 900円
支出 7, 436, 372円

(7) バッジ等配布事業

①バッジ等を加盟団体、公認スキー学校等を通じて配布した。

(収支の状況)

収入 22, 459, 000円
支出 19, 495, 600円

(8) 評議員会

・ 令和2年度定時評議員会 令和元年10月 14日(月祝) 札幌プリンスホテル 国際館パミール

(9) 理事会

- ・令和2年度第1回理事会
令和元年 9月16日(月) 北海道立総合体育センター
- ・令和2年度第2回理事会
令和2年 6月13日(土) 北海道立総合体育センター
- ・令和2年度第3回理事会
令和2年 7月19日(日) 北海道立総合体育センター

(10) 監査

- ・令和2年度中間監査
令和 2年 6月11日(木) 北海道立総合体育センター
- ・令和2年度全期間監査
令和 2年 9月17日(木) 北海道立総合体育センター

貸借対照表

令和 2年 7月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	22,425,225	13,712,978	8,712,247
未収金	810,761	80,085	730,676
前払金	75,050		75,050
貯蔵品	5,649,242	3,407,027	2,242,215
立替金	216,440	24,300	192,140
流動資産合計	29,176,718	17,224,390	11,952,328
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	21,000,000	21,000,000	
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,027,379	7,026,675	704
選手強化等積立資産	15,096,328	15,096,178	150
特定事業積立資産	25,365,311	25,365,099	212
I T機材積立資産	1,303,482	1,303,470	12
特定資産合計	48,792,500	48,791,422	1,078
(3) その他固定資産			
什器備品	773,812	64,595	709,217
電話加入権	102,800	102,800	
その他固定資産合計	876,612	167,395	709,217
固定資産合計	70,669,112	69,958,817	710,295
資産の部合計	99,845,830	87,183,207	12,662,623
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,130,480	1,271,380	△140,900
未払消費税等	1,524,000	1,271,600	252,400
前受金	221,900		221,900
預り金	650,441	189,445	460,996
賞与引当金	506,000	499,000	7,000
流動負債合計	4,032,821	3,231,425	801,396
2 固定負債			
退職給付引当金	9,402,000	8,662,000	740,000
固定負債合計	9,402,000	8,662,000	740,000
負債の部合計	13,434,821	11,893,425	1,541,396
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	21,300,000	21,000,000	300,000
指定正味財産合計	21,300,000	21,000,000	300,000
(うち基本財産への充当額)	(21,000,000)	(21,000,000)	()
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(41,765,121)	(41,764,747)	(374)
正味財産の部合計	86,411,009	75,289,782	11,121,227
負債及び正味財産合計	99,845,830	87,183,207	12,662,623

貸借対照表内訳表

令和 2年 7月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	△11,750,693	37,755,174	△3,579,256	22,425,225
未収金	332,276	478,400	85	810,761
前払金			75,050	75,050
貯蔵品	863,000	4,786,242		5,649,242
立替金			216,440	216,440
流動資産合計	△10,555,417	43,019,816	△3,287,681	29,176,718
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金			21,000,000	21,000,000
基本財産合計			21,000,000	21,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産			7,027,379	7,027,379
選手強化等積立資産			15,096,328	15,096,328
特定事業積立資産			25,365,311	25,365,311
I T機材積立資産			1,303,482	1,303,482
特定資産合計			48,792,500	48,792,500
(3) その他固定資産				
什器備品	738,822	1	34,989	773,812
電話加入権			102,800	102,800
その他固定資産合計	738,822	1	137,789	876,612
固定資産合計	738,822	1	69,930,289	70,669,112
資産の部合計	△9,816,595	43,019,817	66,642,608	99,845,830
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	800,115	1,600	328,765	1,130,480
未払消費税等			1,524,000	1,524,000
前受金		221,900		221,900
預り金	280,000	97,000	273,441	650,441
賞与引当金	354,200	126,500	25,300	506,000
流動負債合計	1,434,315	447,000	2,151,506	4,032,821
2 固定負債				
退職給付引当金	1,670,586	596,638	7,134,776	9,402,000
固定負債合計	1,670,586	596,638	7,134,776	9,402,000
負債の部合計	3,104,901	1,043,638	9,286,282	13,434,821
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	300,000		21,000,000	21,300,000
指定正味財産合計	300,000		21,000,000	21,300,000
(うち基本財産への充当額)	()	()	(21,000,000)	(21,000,000)
2 一般正味財産	△13,221,496	41,976,179	36,356,326	65,111,009
(うち特定資産への充当額)	()	()	(41,765,121)	(41,765,121)
正味財産の部合計	△12,921,496	41,976,179	57,356,326	86,411,009
負債及び正味財産合計	△9,816,595	43,019,817	66,642,608	99,845,830

正味財産増減計算書

令和1年8月1日から令和2年7月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,089	2,085	4
基本財産受取利息	2,089	2,085	4
特定資産運用益	1,782	981	801
特定資産受取利息	1,782	981	801
事業収益	116,323,400	159,658,050	△43,334,650
受講料	3,725,000	4,545,000	△820,000
手数料	34,882,200	39,770,350	△4,888,150
受検料	6,636,000	9,124,000	△2,488,000
参加料	36,246,100	35,957,000	289,100
登録料	22,746,900	55,848,800	△33,101,900
公認認定料	10,567,200	12,665,900	△2,098,700
広告料	1,520,000	1,747,000	△227,000
受取補助金等	9,637,238	7,404,596	2,232,642
受取民間補助金	9,637,238	7,404,596	2,232,642
受取負担金	2,339,000	2,349,000	△10,000
受取負担金	2,339,000	2,349,000	△10,000
受取寄付金	3,507,193	14,441,013	△10,933,820
受取寄付金	3,507,193	14,441,013	△10,933,820
雑収益	64,640	15,174	49,466
雑収益	64,640	15,174	49,466
経常収益計	131,875,342	183,870,899	△51,995,557
(2) 経常費用			
事業費	116,893,695	167,313,382	△50,419,687
給料手当	11,879,322	11,999,970	△120,648
臨時雇賃金	1,803,632	1,940,397	△136,765
退職給付費用	703,000	687,800	15,200
賞与引当金繰入	480,700	474,050	6,650
福利厚生費	2,449,075	2,046,394	402,681
旅費交通費	32,688,045	37,559,955	△4,871,910
通信運搬費	3,050,342	3,295,333	△244,991
減価償却費	147,762	10,281	137,481
消耗什器備品費	1,431,942	1,697,058	△265,116
消耗品費	2,264,946	2,252,088	12,858
修繕費	103,113	115,915	△12,802
印刷製本費	12,266,549	12,402,446	△135,897
賃借料	3,932,690	5,703,304	△1,770,614
保険料	654,920	553,420	101,500
諸謝金	1,249,270	1,775,042	△525,772
租税公課	4,277,175	5,938,925	△1,661,750
支払負担金	1,406,000	1,544,000	△138,000
支払補助金	1,674,888	3,538,758	△1,863,870
支払公認料	5,468,810	5,730,000	△261,190
支払登録料	1,955,300	33,950,500	△31,995,200
支払手数料	18,575,525	21,276,990	△2,701,465
委託費	7,710,521	10,861,496	△3,150,975
雑費	720,168	1,959,260	△1,239,092
管理費	4,160,420	4,789,494	△629,074
給料手当	625,219	631,576	△6,357
臨時雇賃金	94,928	102,127	△7,199
退職給付費用	37,000	36,200	800

正味財産増減計算書

令和 1年 8月 1日から令和 2年 7月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
賞与引当金繰入	25,300	24,950	350
福利厚生費	119,725	107,705	12,020
会議費	24,300	0	24,300
旅費交通費	1,632,439	2,095,131	△462,692
通信運搬費	84,569	111,050	△26,481
減価償却費	29,599	29,921	△322
消耗什器備品費	30,573	94,008	△63,435
消耗品費	128,640	122,079	6,561
修繕費	5,427	6,101	△674
印刷製本費	253,244	179,035	74,209
賃借料	644,682	834,667	△189,985
租税公課	214,125	204,975	9,150
支払負担金	64,000	32,500	31,500
支払寄付金	10,000	0	10,000
雑費	57,236	98,885	△41,649
委託費	79,414	78,584	830
経常費用計	121,054,115	172,102,876	△51,048,761
評価損益等調整前当期経常増減額	10,821,227	11,768,023	△946,796
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	10,821,227	11,768,023	△946,796
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	10,821,227	11,768,023	△946,796
他会計からの繰入額	9,599,774	16,737,699	△7,137,925
他会計への繰出額	9,599,774	16,737,699	△7,137,925
税引前当期一般正味財産増減額	10,821,227	11,768,023	△946,796
当期一般正味財産増減額	10,821,227	11,768,023	△946,796
一般正味財産期首残高	54,289,782	42,521,759	11,768,023
一般正味財産期末残高	65,111,009	54,289,782	10,821,227
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	300,000	0	300,000
受取寄付金	300,000	0	300,000
当期指定正味財産増減額	300,000	0	300,000
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	0
指定正味財産期末残高	21,300,000	21,000,000	300,000
III 正味財産期末残高	86,411,009	75,289,782	11,121,227

正味財産増減計算内訳表
令和 1年 8月 1日から令和 2年 7月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合 計
	公 1	共通事業	小 計	他 1	共通事業	小 計	法人会計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益							2,089		2,089
基本財産受取利息							2,089		2,089
特定資産運用益							1,782		1,782
特定資産受取利息							1,782		1,782
事業収益	63,236,500		63,236,500	53,086,900		53,086,900			116,323,400
受講料	3,725,000		3,725,000						3,725,000
手数料	12,423,200		12,423,200	22,459,000		22,459,000			34,882,200
受検料	6,636,000		6,636,000						6,636,000
参加料	36,246,100		36,246,100						36,246,100
登録料				22,746,900		22,746,900			22,746,900
公認認定料	2,686,200		2,686,200	7,881,000		7,881,000			10,567,200
広告料	1,520,000		1,520,000						1,520,000
受取補助金等	9,637,238		9,637,238						9,637,238
受取民間補助金	9,637,238		9,637,238						9,637,238
受取負担金							2,339,000		2,339,000
受取負担金							2,339,000		2,339,000
受取寄付金							3,507,193		3,507,193
受取寄付金							3,507,193		3,507,193
雑収益							64,640		64,640
雑収益							64,640		64,640
経常収益計	72,873,738		72,873,738	53,086,900		53,086,900	5,914,704		131,875,342
(2) 経常費用									
事業費	82,621,274		82,621,274	34,272,421		34,272,421			116,893,695
給料手当	8,753,179		8,753,179	3,126,143		3,126,143			11,879,322
臨時雇賃金	1,328,992		1,328,992	474,640		474,640			1,803,632
退職給付費用	518,000		518,000	185,000		185,000			703,000
賞与引当金繰入	354,200		354,200	126,500		126,500			480,700
福利厚生費	1,850,433		1,850,433	598,642		598,642			2,449,075
旅費交通費	32,559,249		32,559,249	128,796		128,796			32,688,045
通信運搬費	2,652,048		2,652,048	398,294		398,294			3,050,342
減価償却費	147,762		147,762						147,762
消耗什器備品費	1,431,942		1,431,942						1,431,942
消耗品費	1,743,195		1,743,195	521,751		521,751			2,264,946
修繕費	75,978		75,978	27,135		27,135			103,113
印刷製本費	11,995,581		11,995,581	270,968		270,968			12,266,549
貸借料	3,686,521		3,686,521	246,169		246,169			3,932,690
保険料	654,920		654,920						654,920
諸謝金	1,189,870		1,189,870	59,400		59,400			1,249,270
租税公課	2,017,750		2,017,750	2,259,425		2,259,425			4,277,175
支払負担金	1,036,000		1,036,000	370,000		370,000			1,406,000
支払補助金	1,674,888		1,674,888						1,674,888
支払公認料	186,810		186,810	5,282,000		5,282,000			5,468,810
支払登録料				1,955,300		1,955,300			1,955,300
支払手数料	886,040		886,040	17,689,485		17,689,485			18,575,525
委託費	7,313,451		7,313,451	397,070		397,070			7,710,521
雑費	564,465		564,465	155,703		155,703			720,168
管理費							4,160,420		4,160,420
給料手当							625,219		625,219
臨時雇賃金							94,928		94,928
退職給付費用							37,000		37,000
賞与引当金繰入							25,300		25,300
福利厚生費							119,725		119,725
会議費							24,300		24,300
旅費交通費							1,632,439		1,632,439
通信運搬費							84,569		84,569
減価償却費							29,599		29,599
消耗什器備品費							30,573		30,573
消耗品費							128,640		128,640
修繕費							5,427		5,427
印刷製本費							253,244		253,244
貸借料							644,682		644,682
租税公課							214,125		214,125
支払負担金							64,000		64,000
支払寄付金							10,000		10,000
雑費							57,236		57,236
委託費							79,414		79,414
経常費用計	82,621,274		82,621,274	34,272,421		34,272,421	4,160,420		121,054,115
評価損益等調整前当期経常増減額	△9,747,536		△9,747,536	18,814,479		18,814,479	1,754,284		10,821,227
評価損益等計									
当期経常増減額	△9,747,536		△9,747,536	18,814,479		18,814,479	1,754,284		10,821,227
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△9,747,536		△9,747,536	18,814,479		18,814,479	1,754,284		10,821,227
他会計振替額	9,599,774		9,599,774	△9,599,774		△9,599,774			
他会計からの繰入額	9,599,774		9,599,774					△9,599,774	
他会計への繰出額				9,599,774		9,599,774		△9,599,774	
税引前当期一般正味財産増減額	△147,762		△147,762	9,214,705		9,214,705	1,754,284		10,821,227
当期一般正味財産増減額	△147,762		△147,762	9,214,705		9,214,705	1,754,284		10,821,227
一般正味財産期首残高	△13,073,734		△13,073,734	32,761,474		32,761,474	34,602,042		54,289,782
一般正味財産期末残高	△13,221,496		△13,221,496	41,976,179		41,976,179	36,356,326		65,111,009
II 指定正味財産増減の部									
受取寄付金	300,000		300,000						300,000
受取寄付金	300,000		300,000						300,000
当期指定正味財産増減額	300,000		300,000						300,000
指定正味財産期首残高							21,000,000		21,000,000
指定正味財産期末残高	300,000		300,000				21,000,000		21,300,000
III 正味財産期末残高	△12,921,496		△12,921,496	41,976,179		41,976,179	57,356,326		86,411,009